

以前、「わたしたちの健康」で「夜間小児救急（地域医療における医師会活動）」について、皆さんにご紹介しました。今回は、休日夜間における小児救急のその後についてお話しします。

志木市民病院における夜間小児救急支援事業のその後

朝霞地区医師会（朝霞市・志木市・和光市・新座市）では、平成20年4月より市民病院の小児救急を支援してきました。4年4か月で、計1,049回、合計6,204人の小児救急患者を診療し、当直医の負担は軽減され、埼玉県では同様の事業が各地で広まりました。しかし、平成24年8月、市民病院の小児救急は休止となり、当地区の小児救急の受け入れが独立行政法人国立病院機構埼玉病院（以下、埼玉病院）1病院となつてしまいました。医師会は埼玉病院の救急外来に場所を移し、事業を続けることを決定しました。

埼玉病院における医師会の休日夜間小児救急支援事業

平成24年9月にスタートし、朝霞地区で小児科診療を行っている開業医の有志34名が、現在、支援事業に協力しています。平日の午後8時～10時（土曜日は午後6時～8時）、

日曜祝日の午前10時～正午の2時間、埼玉病院の救急外来を利用し、発熱、嘔吐、下痢、インフルエンザなどのうち、帰宅可能な軽症患者の診療を行っています。中等症、重症は埼玉病院の小児科当直医に依頼しています。

初年度（平成24年9月～平成25年8月）の実績をご紹介します。支援回数は合計216回、月平均で18回、医師会医師による診療患者数の合計は年間で1,181人、1日平均の診療患者数は55人でした。患者の集中する日曜祝日の1日平均患者数が8.5人となっていることが、今回の支援の特徴で、季節によりバラツキがありますが、2時間の支援で最大患者数は16人、10人以上の日が34.0%となっています。発熱患者が55.6%と多く、嘔吐・下痢が27.3%、咳・喘息が27.3%で、じんましん、便秘、おたふくかぜ、水ぼうそうなどの受診も少なくありませんでした。小児科当直医に依頼した患者は全体の8.6%で、医師会医師の診療で帰宅した患者は91.4%でした。救急といっても開業医が日常でよく見る疾患が大多数で、多くは帰宅可能な軽症患者でした。

問題点と解決策 —「和光市乳児健診 子どものQQ教室」

本来、埼玉病院の救急の対象は重症患者のほうですが、現実には軽症

患者の受診が多く、重症患者の診療に影響が及ぶ恐れがあります。埼玉病院を利用するのはどんな場合か理解していない家族や、軽症が重症か家族が判断できず、心配で受診するケースも多いようです。

医師会和光支部では、医療機関の利用法や夜間の発病時の対応法を広く知ってもらうため、新たな取り組みとして、平成25年8月より、和光市保健センターの3～4か月健診の待ち時間を利用し、「乳児健診 子どものQQ教室」を始めました。DVDを用い、①かかりつけ医と埼玉病院の役割分担、②朝霞地区の休日夜間の医療事情、③「子どもの救急ミニガイドブック」や電話相談#8000の利用、医師会支援事業の利用、具体的な救急の対象、救急車の適切な利用方法、受診の心得などを紹介しています。この取り組みは、今後他の3市にも広げていく予定です。その効果が期待されます。

志木市に隣接する富士見市で、イムス富士見病院の小児救急が昨年末にスタートしました。喜ばしいことですが、利用法を誤れば、医療崩壊の根本的な解決にはなりません。重症患者の受診抑制となつてはいけません。医療資源を適切に利用することが必要とされている時代です。

日曜・休日に実施している医療機関

午前10時～午後4時

月日	場所	施設名	科目	☎(048)	場所	施設名	科目	☎(048)	
5	③	新座	くりはら内科クリニック	内・消内・循内	042-438-6606	志木	宇野眼科病院	眼	472-6202
	④	新座	志木南口クリニック	内・外・小・消内・整外・肛・リハ	485-6788	和光	田中医院	内	461-2060
	⑤	和光	和光駅前クリニック	外・内・小・整外・消内・肛・リハ	460-3466	新座	小熊クリニック	消内	042-471-5098
	⑥	志木	幸町クリニック	消内・内・外・肛	485-5600	朝霞	伊藤耳鼻科クリニック	耳	486-0087
	11	新座	遠山荘一郎内科クリニック	内	480-3737	志木	岩崎小児科病院	小・内・皮	474-7474
18	朝霞	あさくらクリニック	内・消内・小	423-8470	新座	清水医院	内・外・循内・皮	476-2111	
25	朝霞	朝霞台クリニック	内	472-1288	朝霞	大城胃腸科外科医院	消内・外・皮	463-1575	

※当番医は変更になる場合もあります。確認してからお出かけください。

※5月の休日歯科応急診療所
 実施日 5月3日(土・祝)・4日(日・祝)・5日(月・祝)・6日(火・祝)・11日(日)・18日(日)・25日(日)
 受付時間 午前9時～11時30分
 場所 新座市休日歯科応急診療所（新座市保健センター）
 診察料 健康保険法の規定料金（保険証を必ずお持ちください）
 問い合わせ ☎048-481-2211

※救急医療のお問い合わせ
 ●埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199
 ●埼玉県南西部消防本部 ☎048-460-0123

※小児救急電話相談
 ●#8000（携帯電話からも相談可能）

☆今月の主な保健衛生週間行事予定 5～11日は「児童福祉週間」です！